

Training program

月曜症例検討会

隔週月曜日の AM7:00 より各科の指導医・初期研修医参加による症例検討会を開催しております。内容は1回の検討会で研修医が1~2症例を発表。各指導医に考察・ガイドライン等を加えて検討していただいています。かなりきめ細やかな検討会が望めます。また今後経験する「地方会発表」の練習の場としても有効に活用しております。

モーニングカンファレンス 救急症例検討会

救急症例検討会 (AM8:00~AM9:00)。研修医が救急直面で対応した珍しい症例や対応に困った症例などを発表しディスカッションします。月曜日から木曜日、研修の2年間継続して参加します。各科指導医も参加をするので、より確かな研修が望めます。

学会発表と論文作成

当院では2年間の研修期間中に論文作成、学会発表を行います。医師は、科学者の目を持つことが大事であり、研修医の頃からアカデミックな分野へ目を向けることはその後の医師のキャリアを発展させるものであると考え、各科指導医、研修管理委員会がそのサポートを致します。

研修医向けレクチャー

当院では定期的に研修医向けレクチャーを行っております。研修医が身近に遭遇する疾患を中心に、指導医がきめ細かくレクチャー。内容は研修医が中心に考えます。また院外講師を招いても開催しております。



総合診療部ローテート中に総合内科、感染症で著名な岸田直樹先生が毎週月・水曜日に研修指導で来ていただいています。初期臨床研修医のバイブルともいえる『誰も教えてくれなかつた「風邪」の診かた』や『感染症非専門医・薬剤師のための感染症コンサルテーション』等、数多くの書籍を上梓。2020年には新型コロナウイルス感染症の流行により、札幌市危機管理対策室参与（感染症対策担当）として、札幌市の新型コロナウイルス対策に関わっておられます。感染症は最も触れる疾患の一つだと思うのですが、系統だって教育している大学病院や研修病院はまだ少ない状況です。また基本的な考え方から、臨床への応用まで勉強できる事は必ず現場で役に立ちます。特に基本となる「背景」「臓器」「原因菌」「抗菌薬」「経過」のFactorをしっかりと勉強できる環境です。また、月に1回症例をふまえての指導、感染症治療についてのレクチャーも開催しています。



「現場至上主義」で「とにかくやってみる」こと。

私はERでの初療やジェネラルな診療能力を身に付けたくて当院で初期研修を始めました。これから当院を志望する方々におすすめの診療科はやはり救急科と総合診療部です。救急科では圧倒的な救急台数の初療にあたることで初動力を磨き、総合診療部では入院患者の主治医として病棟管理を行うことで内科診療の基礎や感染症診療のロジックを身につけることができます。そんな当院の指導体制は「現場至上主義」で「とにかくやってみる」こと。難しい症例や複雑な病態に出会ってもまずは自分で考え行動し、指導医からのアドバイスをもらいながら前に進むことができます。当院で「頭と体が同時に動く研修医」を目指す皆様をお待ちしています。

2年次
研修医
藤沢 聖哉
徳島大学卒



2年次
研修医
大木 崇久
日本大学卒

診療や症例に対する疑問から私生活の相談までも!

当院の一番の特徴は北海道一の救急搬送台数があり、一年間に多くの救急症例を経験し、二年次研修医になる頃にはcommon diseaseの診療、基本的な手技に関しては自信がつくようになります。当院研修委員長の言葉に「See one, Do one, Teach one. (見て覚えて、やって覚えて、教えて自分の理解をさらに深める)」という教えがあります。やる気、手技の勉強が確実に行えていればどんどんやらせていただける環境がここにはあります。実際に外科の研修中は多くの手術に立ち会うことができました。もう一つの特徴として、当院や徳洲会グループ病院で研修された先生が多く在籍していることです。初期研修医の気持ちを理解してくれているので、診療や症例に対する疑問から私生活の相談までもすることができます。多くの症例を経験したい、充実した研修医生活を送りたい方は、ぜひ一度当院に見学に来られてはいかがでしょうか。お待ちしております。



1年次
研修医
飯沼 実香
旭川医科大学卒

専門研修プログラム

当院は内科、総合診療、救急科で専門研修基幹施設を取得し、各科えりすぐりの連携施設と協力し専攻医の育成に力を入れています。初期から専門を継続して研修できる。

内科専門研修プログラム

当院の内科系診療科は6つの専門内科を開設しており、総合的な診療と専門的診療の両面から診療能力を深めることができます。また基本領域を学びながら、循環器内科・消化器内科のサブスペシャリティ領域を意識した研修も可能です。

連携施設

旭川医科大学病院/旭川赤十字病院/市立旭川病院/旭川厚生病院/名寄市立総合病院/勤医協中央病院/千歳市民病院/遠軽厚生病院/町立中標津病院/札幌徳洲会病院/共愛会病院/帯広徳洲会病院/特別連携施設※利尻島国保中央病院/夕張市立診療所

救急科専門研修プログラム

当院は北海道一の救急搬送台数をほこり、単科病院では難しい複合病態や、軽症から重症までの多くの救急患者を診ることを基本とし、連携施設の三次救急施設、べき地医療施設と協力してER型救急を基礎とした救急科専門医の育成を目指しております。2020年10月に日本集中治療医学会 専門医研修施設の認定を受けたことでさらに専門的な研修が行えます。

連携施設

北海道大学病院/札幌医科大学附属病院/旭川医科大学病院/市立札幌病院/福井大学医学部附属病院/川崎医科大学附属病院/防衛医科大学校病院/国際医療福祉大学成田病院/徳之島徳洲会病院/帯広徳洲会病院

総合診療専門研修プログラム

「あらゆる状況に対応可能」な総合診療医を育成することを目標としています。本プログラムは「離島で一人で診療できる」レベルに近づくことを目指しています。work-lifeバランスも重視しつつ、個々の症例を深く掘り下げ有意義な研修ができるよう指導します。

連携施設

共愛会病院/帯広徳洲会病院/利尻島国保中央病院/栄町ファミリークリニック/夕張市立診療所

専攻医募集

詳しくは当院のホームページをご確認ください▶



2021年度 感染症レクチャード日程(予定)

6/28(月)・7/26(月)・8/30(月)・9/27(月)・10/25(月)
・11/22(月)・12/27(水)・1/24(月)・2/21(月)・3/14(月)
毎回17時開催・1時間30分程度

※ レクチャード日程は事務担当者まで事前にお問い合わせください。
札幌東徳洲会病院 研修管理委員会

[Mail]ishi_kenshu@higashi-tokushukai.or.jp

[Tel]011-722-1110

岸田先生のプロフィールは
コチラ▶

